

ノムラの教え

弱者の戦略99の名言

人の話を聞くことは、
一流への道のひとつ
できるだけリーダーの近くに座れ

新人だった古田敦也をヤクルトの正捕手にすると決めたととき、私は古田に命じた。

「おれのそばから離れるな」

試合でプレーをしているとき以外、古田はつねに私のそばに座り、私のほやきや説教を聞いていた。本人は認めたがらないだろうが、それが古田を大きく成長させたとは思っている。

ヤクルトでも阪神でも、楽天でも私は、「ここは外角だ」「次は落としてくるな」などとベンチでいつもブツブツとつぶやいていた。選手に考えるヒントを与えるためである。実際、私のそばに座り、つぶやきほやきを聞いていた選手は例外なく伸びた。あの自信家の古田が、こう言っていたほどだ。

「監督のひとりごとを全部いただいたおかげで、三割打てるようになりました」

文・野村克也 text by Katsuya Nomura

Profile

1935年 京都府生まれ。
54年 京都府立峰山高校卒業。南海ホークス(現・福岡ソフトバンク)ヘテスト生で入団。
4年目に本塁打王。65年 戦後初の三冠王(史上2人目)など、MVP5度、首位打者1度、本塁打王9度、打点王7度。ベストナイン19回、ゴールデングラブ賞1回。
70年 監督(捕手兼任)に就任。73年 パ・リーグ優勝。のちにロッテオリオンズ、西武ライオンズでプレー。
80年に45歳で現役引退。通算成績2901安打、657本塁打、1988打点、打率.277。
89年 野球殿堂入り。
90年 ヤクルトスワローズ監督に就任、4度優勝(日本一3度)。99年から3年間、阪神タイガース監督。
2002年から社会人野球・シダックスのゼネラル・マネージャー兼監督。
03年 都市対抗野球大会で準優勝。06年度 東北楽天ゴールデンイーグルス監督就任。
09年度 退任。24年間の監督生活で1565勝1563敗。「生涯一捕手」が座右の銘。



発売中